



2/22(月)・26日(金) 新たに企業3社が津波時の避難
通路、避難場所として利用できる
ようになりました。

いなんせ典礼 代表取締役社長 仲西 茂氏、シンバ
ホールディングス 代表取締役社長 安里 享英氏、ホ
テルモーリアクラシック代表取締役 守屋 昌宣氏の
計3社が、津波から命を守るために浦添市と「津波時
の一時避難施設としての使用に関する協定」を締結
しました。

「備え在れば憂いなし、浦添市の為にお役に立てれ
ば幸いです」と協定を結んだ3社の代表者は語って
いました。



3/11(金) 輝くてだこ市民賞第31号

「第32回全国商業高校英語スピーチコンテストレ
シテーション(暗唱)の部」最優秀賞(文部科学大臣
賞)を受賞した浦添商業高校1年生のロンキーヨー
ロレナ瑞希さんが輝くてだこ市民賞第31号を受賞
しました。

ロンキーヨーロレナ瑞希さんは「コンテストで
は緊張しましたが、普段から英語の勉強をして先
生方の指導のもと、一生懸命英語を暗唱し頑張り
ました」と語り流暢な英語も披露しました。

市長は「今後の活躍を期待します」とエールを送
りました。



3/11(金) てだこ学園大学院卒業式

第27回てだこ学園大学院卒業式が中央公民館で
行われました。

平均年齢68歳となる52人の卒業生は充実感にあ
ふれ晴れやかな表情で卒業証書を受け取り、ともに
学んだ仲間や駆けつけた家族と喜びを分かち合いま
した。

卒業生たちはこの2年間、郷土の歴史や文化、産業
やまちづくり、健康・福祉など様々な分野で学びを深
めました。

卒業後も更なる生涯学習や地域活動、社会貢献へ
意欲を燃やしていました。



3/13(日) 「キャンプ・キンザーその望ましい未来を 考える」シンポジウム開催

4人の講師と市民が一緒になってキャンプ・キン
ザーの跡地利用について考えるシンポジウムがてだ
こホールで開催されました。

返還後の跡地利用では、「何を創るのか」ではなく、
「なぜ創るのか」を考えることが重要。自然を残しつ
つ新たな価値を創る。浦添そして沖縄の明るい未来
のため、今回のような取り組みを今後も続けていき、
跡地利用計画を具体化していくことを確認したシン
ポジウムとなりました。



3/5(土) 若草児童センター『30周年おめでとう会』 開催!

浦添市で、最初に設立された浦添市立若草児童セ
ンターが設立30周年を迎えました。

イベントではくす玉割りにはじまり、子どもたち
のけん玉やダンス、メインイベントとして30周年に
ちなみ参加者全員で30mのロング太巻き作りに挑
戦。見事に大成功をおさめ「やったー!」と歓声があ
がりました。

大田館長は「日々、子ども達が成長をしているの
を感じられるのは地域の温かいご支援があるから
です。感謝しています」と語っていました。



2/21(日) 『平和の思いを込めて』卒業記念植樹

神森小学校卒業生が校門前の庭に卒業記念とし
て「陽光桜」を植樹しました。

「陽光桜」とは元教師の故・高岡正明さんが戦時中
に教え子を戦地に送り出した反省から平和の思い
を込めて育てた品種改良の桜です。

神森小学校卒業生も同じように戦争のない平和な
沖縄であるよう、思いを込めて植樹していました。

卒業生たちは「陽光桜が満開になる頃には、お互
い成長して元気な姿で会いましょう」と再会を誓い
ました。



3/2(水) 4月21日(木)～24日(日)『第8回沖縄国際 映画祭「島ぜんぶでおーきな祭」』開催

沖縄国際映画祭のPRのため、吉本興行所属タレ
ントのガレッジセール・ゴリさんと、沖縄国際映画
祭うらそえ応援団が浦添市を表敬訪問されました。

浦添市では、浦添青年会議所主催による『うらそ
え産業まつりwith沖縄国際映画祭inうらそえ』
が、22日～24日の間でだこホール広場で開催され
ます。

今年も楽しいイベント盛りだくさんなのでぜひ、
遊びに来てください!

話題がいっぱい!
なかゆくい